

大河原町

# 議会だより

第137号 平成27年11月1日



4年に一度の躍動  
(おおがわら町民学園・健康まつり)

平成26年度決算状況	②③
決算審査特別委員会審議	④⑤
町政への提言	⑥
議決責任の明確化	⑬
議案審議(9月議会)	⑬
常任委員会所管事務調査	⑱
その後どうなったあの提言	⑲

# 決算規模は前年度比 一般会計 前年度比 0.8%増の

# 5.6%減の134億円 78億6,016万円

## 財政状況の健全化 確実に前進



▲26年度に完成した西地区交流センター

財政健全化判断比率の状況 (単位:%)

区分	平成26年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	15.00	20.00
連結実質赤字比率	-	20.00	30.00
実質公債費比率	1.8	25.0	35.0
将来負担比率	19.4	350.0	

- 赤字比率等は大河原町は該当しない(赤字なし)
- 実質公債費比率とは町の財政規模に対する公債費の割合
- 将来負担比率とは町の財政規模に対する将来負担すべき負債の割合
- 早期健全化基準を超えると財政運営に余裕がないと判断される

## 8会計歳出決算額

(単位:万円)

会計名	決算額	前年度比較
一般会計	78億6,016万円	0.8%
後期高齢者医療特別会計	2億3,971万円	6.2%
国民健康保険特別会計	22億4,439万円	△2.9%
介護保険特別会計	12億4,068万円	2.9%
仙南夜間初期急患センター事業特別会計	392万円	-
地方卸売市場事業特別会計	349万円	△3.9%
公共下水道事業特別会計	10億234万円	△44.5%
水道事業会計	8億4,658万円	△0.1%
合計	134億4,127万円	△5.6%

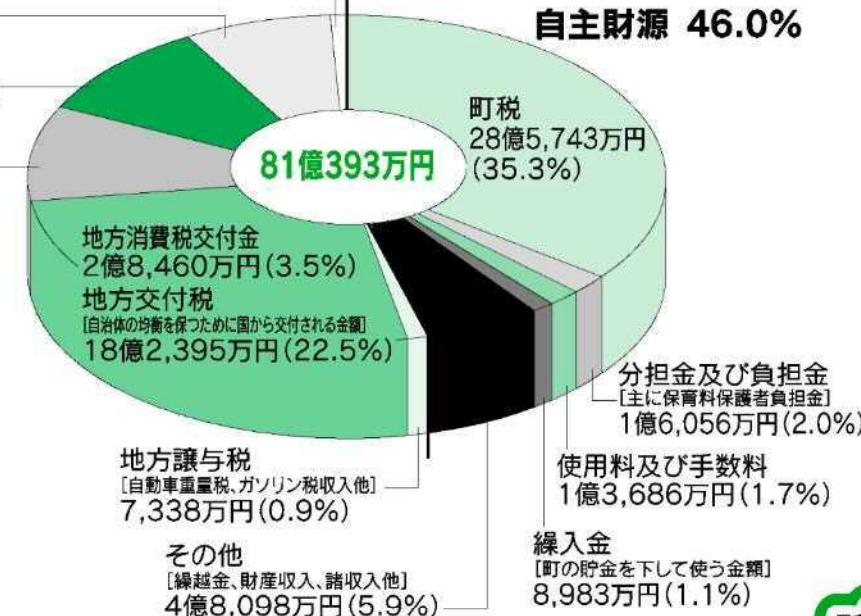
## 一般会計

第3回定例会は、9月4日から17日までの14日間の会期で開かれた。今定例会では、平成26年度各種会計決算の認定の他16件の提案を慎重に審査し、すべて認定、可決している。一般質問では、9議員、総括質疑では2議員が発言し、疑問点を問いただしている。

### 依存財源 54.0%

その他 6,478万円(0.8%)  
借入金(町債) 6億170万円(7.4%)  
県支出金 7億6,747万円(9.5%)  
国庫支出金 7億6,233万円(9.4%)

### 自主財源 46.0%

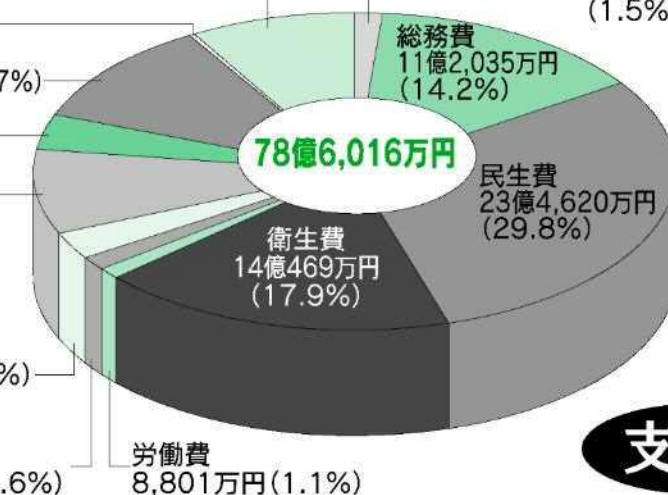


### 収入

### 諸支出金 36万円(0.0%)

公債費 6億5,414万円(8.3%)  
災害復旧費 429万円(0.1%)  
教育費 8億3,911万円(10.7%)  
消防費 2億8,150万円(3.6%)  
土木費 6億7,729万円(8.6%)  
商工費 2億154万円(2.6%)  
農林水産費 1億2635万円(1.6%)

議会費 1億1,628万円(1.5%)  
総務費 11億2,035万円(14.2%)  
民生費 23億4,620万円(29.8%)  
労働費 8,801万円(1.1%)



### 支出

町民一人あたり33万円  
使われました

# 決算審査特別委員会審議

## 採決の結果原案通り認定



▲防災マップ表紙

**問** 防災マップを作成し各世帯に配布しているが、マップに即した訓練が必要ではないか。

**答** 今後、自衛隊の協力による訓練の実施を予定している。

**問** 保育士等処遇改善臨時特例事業費補助金624万円の身中は。

**答** 町内にある3カ所の認可保育所の保育士にそれぞれ12月、3月の一時金として支給した。

**問** 東京電力福島第一原発事故賠償金として26年度は483万円町に入っているが、この中身は。これまで

町が東電に請求してきた金額は。

**答** 26年度分は機器購入分である。24年度までの請求額は3600万円。25年度以降分は、今後まとめて東電に請求していく。

**問** 集会所スズメ蜂駆除委託料1万1880円は、この集会所か。

**答** 場所はむつみ集会所。管理人から通報があつて駆除した。今後、巡回して対応する。

**問** 特定不妊治療費助成金170万円で何名が助成を受けられたのか。

**答** 17名が助成を受けており、内9名が前年度から継続、26年度新規対象者は8名となっている。

**問** スクールゾーン内の危険ブロックの除去事業として、26年度は1件戸別訪問

による除去依頼を行っているが、危険箇所は残り何か所あるのか。

**答** 危険箇所は残り4カ所となっている。

**問** 仙南夜間初期急患センターの周知が不足しているのではないか。

**答** 各関係市町への広報依頼や、パンフレット、ポスターによる周知を行っている。



▲仙南夜間初期急患センター

### 総括質疑

**問** 町民の生活は依然として厳しい状況下であり、生活困窮者も多いと思われる。この認識を十分踏まえて行政運営に携わっているか。

**答** 滞納額が減ったことは納税等の環境等が改善されたことを意味し、困窮者が減ったとも解釈されるが、収入の確保については関係職員が全力で期限内納付ができない方などへの納付相談、分納契約等納税者のさまざまなケースに全力で対応している。

**問** 国保財政基金残高は約2億9千万円に。介護給付費準備基金残高は約2億となった。基金を一部取り崩して、高すぎる国保税や介護保険料の引き下げをすべきではなかつたかと考える。

**答** 国保は高齢者や低所得者を抱えており医療費の変動等が考えられるので取り崩しは難しい。第6期介護計画で7千万円取り崩すが保健料増にならないよう次期計画後も適切な基金取り崩し額を設定していきたい。

**問** 経常収支比率の改善策は。人件費の抑制、予定される建設事業の費用精査や計画的実施。町税を中心とする経常的一般財源確保に努める。

**問** 税の滞納、未納については庁内で横断的に一括した事務を行う部署を設置すべきでは。

**答** 職員の確保、私債権の問題などがある。先ずは現在研究している「私債権管理条例」を作り上げ公正・公平な処理を行いたい。

**問** 農業の成長産業化はどう取り組んだか。

**答** 梅の加工販売、さらに地域新商品の開発に目下取り組み方を検討中。

**問** スクールゾーンシャルワーカーを配置しているが、効果は。

**答** 働きかけによって登校できるようなった生徒も出てきている。大中では約10名に対応した。

**問** 耕作放棄地の26年度の状況は。

**答** 再生不可能な農地が33ヘクタール、再生が可能な農地は9ヘクタール。

**問** 水道使用料の滞納者に対して実施している給水停止は何件あったのか。生活に支障は起きなかつたのか。

**答** 給水停止は延べ293件。中には納め忘れの人もいるが、ほとんどの人は納入に応じているので問題は起きていない。

**問** 26年度の待機児童数は。また現在はこのような状況か。

**答** 26年度末時点で待機児童は15名。27年9月1日時点での待機児童は32名となっている。小規模保育事業所整備により、待機児童解消を図っていく。



▲上谷町営住宅空き家

**問** 上谷町営住宅にある政策空き家48戸の解体時期はいつになるのか。

**答** 建物の耐用年数が過ぎてから取り壊すことになるが、早くて平成30年の4月以降の取り壊し予定となっている。

**問** デマンドタクシーの利用者が14%減っているが理由は。

**答** キャンセルが増えているため。またヘビーユーザーが予約を多くとってしまっている。一般利用者が離れているのが原因となっている。公共交通会議で減少対策の検討を行っている。



▲イノシシ対策用電気柵

**問** 子育て世帯に臨時特別給付金が支給されたが、対象者全員に支給されたか。

**答** 再三申請の通知をしたが、申請がされなかつたため不支給者は35名いた。

**問** 農作物有害鳥獣協議会に75万円の負担金を支出しているが、捕獲数と被害状況は。

**答** 捕獲者は14名で、26年度はイノシシを60頭捕獲した。被害については前年から横ばいとなっている。

**問** 人間ドック受診率が年々減少しているが、対象年齢の引き上げが必要ではないか。

**答** 年齢の引き上げについては28年度の予算計上時に検討する。

**問** 26年度で生徒指導推進協力員事業が終了となったが、子どもたちの悩み相談に課題は生じなかつたのか。

**答** 課題、苦情等は特に出ていない。今後の悩み相談についてはスクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーの配置により対応していく。

### 一般会計

**〔反対討論〕**  
万波 孝子  
マイナンバーに係る経費が盛り込まれている。マイナンバーは国民に12ケタの番号を付けて、税金や保険料納付、医療、介護等あらゆる分野の情報をデータベース化して国が一元的に管理・利用するもの。ひとたび流出したり悪用されれば甚大なプライバシー侵害や情報漏えいの危険性が高まるからである。

**〔賛成討論〕**  
堀江 一男  
この決算審査についてはあくまでも平成26年3月に審議された一般会計予算、さらには数度にわたる補正予算、それについて適正に執行されたかどうかを審査する場であると私は考えている。監査意見書には、予算の執行、及び関連する事務処理においては一部改善を要する点が見られたがその他は適正に行われているとされており、決算審査委員会の中で議論をした中でも同じように私は感じた。そういった観点からこの26年度の一般会計の決算についてはほぼ適正に執行されたと思ひ、賛成討論とする。

一般質問

町政への提言 Q & A

一般質問とは、町長や教育長に対して事務の執行状況や将来に向けての考えなどをただすもの。今回9人の議員が行った。

万波 孝子 ..... P⑦

- マイナンバー情報漏えい防止の周知を
- 公共施設にエアコン促進を
- 介護サービスの低下が心配

高橋 芳男 ..... P⑧

- 安心して子育てができる環境づくりを
- 地域活性化委に地域おこし協力隊で人材募集を
- 聴覚障がい児への積極的支援を

堀江 一男 ..... P⑨

- 6次産業化への支援を

大沼 忠弘 ..... P⑩

- マイナンバーのセキュリティ対策は
- 町備品など仕様に関するガイドラインは
- 質問事項等の経過、結果の報告は

佐藤 貴久 ..... P⑪

- 6年間は徒歩通学を
- 町政レポートの内容を問う

岡崎 隆 ..... P⑫

- 今後の公共施設の適正な管理を

柘 和也 ..... P⑬

- 川根の民有地(農地)を含めた計画を求める

丸山 勝利 ..... P⑭

- 環境調査の結果を公表せよ

須藤 慎 ..... P⑮

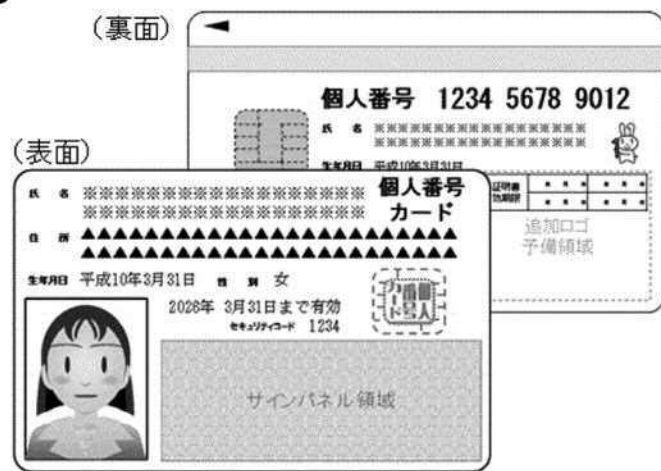
- 大河原クロスカントリー大会開催断念の理由は
- 非常勤特別職の研修体制の充実を



万波 孝子

問 マイナンバー情報漏えい防止の周知を

答 個人情報が悪用されないよう周知する



▲申請により交付される個人番号カード

マイナンバーは①100%情報漏えいを防ぐ完全なシステムの構築は不可能  
②意図的に情報を盗み売る人間がいる  
③一度漏れた情報は流通・売買され取り返しがつかない

④情報は集積されるほど利用価値が高まり攻撃されやすい危険がある  
等指摘されているが。  
問 町民にも広報で注意を促していくべきではないか。  
「個人番号カード」ICカード

ドの所有は強制ではない。「通知カード」に運転免許証や健康保険証等を組み合わせれば身分証明はできるので、個人情報保護のためにICカードの申請はしなくていいことを町民に周知を。

町長 ICカードを申請して頂くと一枚で本人確認ができ利便性に繋がるが、個人情報漏えい対策は重要なので、広報で注意喚起をしていく。

公共施設にエアコン促進を

問 各小中学校のエアコン設置状況は。保健室や図書室には早急に設置していくべきでないか。  
教育長 今年度は中学校の保健室を、来年は各小学校に設置を計画している。図書室も必要であり整備に取りくむ。

問 集会所、生活センター等の設置状況と促進計画は。  
町長 集会所は28の内10か所に設置。今年度から補助制度を運用し年間3施設ずつ整備する。センターは宝くじ助成で対応。

介護サービスの低下が心配

問 要支援者の訪問・通所介護は保険給付から外され来年4月から地域支援事業に移るが継続して従来通りのサービスが受けられるの心配だ。事業費は十分確保されるのか。  
町長 今まで通りのサービスを見込んで約4千万円を算出。

一般質問



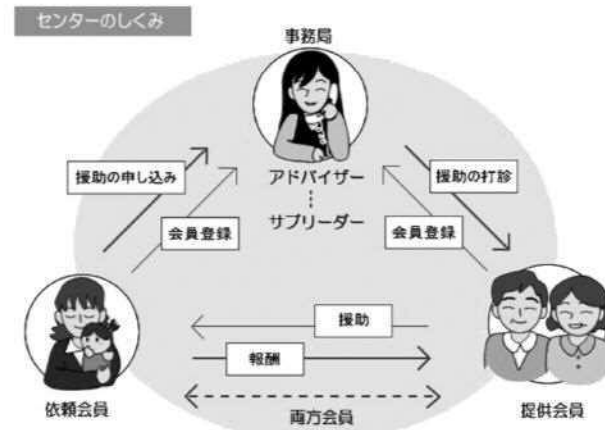
高橋 芳男

一般質問

# 安心して子育てができる環境づくりを

## ファミリーサポートセンターの設置を検討する

子育て援助活動支援事業、乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、児童の預かりの援助を受けることを希望とする者と当該援助を行うことを希望す



▲ファミリーサポートセンターによる子育て支援を

町長 当面一時預かり事業や放課後児童クラブ等という者との相互活動。安心して子育てができる環境づくりと児童福祉向上を図る為、町長の見解を問う。

った既存の保育サービスの充実を図る中で、ニーズを吸収したい。平成31年までにファミリーサポートセン

## 地域活性化に地域おこし協力隊で人材募集を

地域おこし協力隊支援事業は、人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に誘致し、都市部からの定住・定着の手段として有効である。地域活動活性化につながる地域おこし協力隊を本町でも研究し、積極的に実施すべきと考え、町長の見解を問う。

ターの設置を検討し、会員の組織化及びセンターの設置は、大河原町子ども子育て会議に諮り検討する。

町長 人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を図ることは、地域力の維持・強化に資する取組であり有効な方策と理解、本町の課題について新しい視点を持った人材を活用していくことは必要なものと考えている。

## 聴覚障がい児への積極的支援を

難聴児を抱える家庭にとっては、経済的に大きな負担となっており、他の家庭より家計を圧迫している。こうしたなか近年、地方自治体では障がい者手帳の有無にかかわらず必要な聴覚障がい児に補聴器購入費の補助をしているが、町長の見解を問う。

町長 身体障がい者手帳の交付とならない、聴力レベルが軽度・中程度の児童に補聴器購入費用の一部を助成する事業を平成25年4月から実施し、1名の方が助成制度を利用している。今後障がい児就学指導審議会で慎重に審議を行い、児童と保護者により良い教育環境を整えていくよう努める。

# 6次産業化への支援を

## 加工場等の整備を支援する

産業建設常任委員会で、堤地区梅団地についての視察研修で感じた事は、残念ながら「明るい未来が見えてこない」という事だった。町長は、今年の施政方針で、本町における「梅」は、歴史的価値のある農産物でもあることから、その生産や拡大が大変重要であり、併せて加工技術や品質等の向上に向け支援する。また、梅の品質向上や梅の付加価値を高めるとともに、6次産業化に向けた取り組みを行う。とあるが、現状では6次産業には、まだまだほど遠いものと思われるが、現状をどのようにとらえているのか。

町長 梅は、町の伝統的な特産品と位置づけ、様々な対策を実施してきたが、後継者不足の解消・梅栽培面積の確保が思うような成果を残してきたとは言えない状況にある。これらの事から、後継者の育成や生産者の所得向上に結び付かない原因の調査と研究を進めるとともに、金ヶ瀬梅組合との話し合いを通じ、問題解決に向け対策を講じていきたい。特に品質向上の観点から、先進地の技術習得、また新技術による試作品について、大消費地の消費者の反応をふまえ、品質を極限まで向上させ、更に新技術並びに生産量にふさわしい加工場の整備について支援していきたい。

町には、梅の外、枝豆・ゆず等の特産品があるが、これらの6次産業化についての対応は。町長 6次産業化に限っての話はないが、今後は町内外の食品加工業者、流通業者、消費者などのアドバイザーを求め、6次産業化に向けた協議を行いたい。

どこにもある商品ではなく、新たな商品開発のため、大学や多くの町民参加によるプロジェクトチームを作る考えはないか。町長 6次産業化に向けたブランド政策の構築、様々な分野の方々や町民を巻き込んでの協議などに早急に取り組んでいきたい。



▲6次産業化の取り組み強化を



堀江 一男

一般質問



おお ぬま ただ ひろ  
大沼 忠弘

一般質問

# 問 マイナンバーのセキュリティ対策は

## 答 専用回線と国から提供の装置で 厳重管理

問 マイナンバー制度に  
関するネットワーク上のセキ  
ュリティ、バックアップ  
体制は。

町長 中間サーバーとの通  
信は行政専用の回線を使  
用。不正アクセスを遮断す  
る国から提供の装置に加  
え、同業務を行う職員のみ  
確化、IDとパスワードの  
厳重管理により人的、物理  
的安全管理を図る。

マイナンバーは、  
行政を効率化し、国民の利便性を高め、  
公平・公正な社会を実現する社会基盤です。



▲万全なセキュリティ対策が求められる

問 特定個人情報の取り扱い  
について独自のガイドラ  
インはあるか。

町長 国が示している詳細  
なガイドラインを使用して  
いるので独自の作成はして  
いない。

## 町備品等の使用に関する ガイドラインは

問 有償貸出を行っている  
備品はあるか。

町長 条例で(体育館の)  
放送設備、舞台照明、フロ  
アシート、机、椅子等是有  
償となっている。

## 質問事項等の経過、 結果の報告は

問 駅前に寄贈された一目  
千本校観光案内板の除幕式  
の案内がなかったのは何故か。

町長 寄贈者側の意向によ  
り見送った。

問 町フェイスタック公式  
ページの運用開始が報告さ  
れなかったのは何故か。

町長 3月一般質問の答弁  
ですぐに実施するわけでは  
ないが実施するということ  
をご理解いただきたいと回

問 26年度、小学校で転倒  
による顔面、頭部のケガの  
実態を示してほしい。

町長 頭部31件、顔面55  
件。子どもが転んだ時、自  
分の手で、自分の身を守れ  
なくなっている。

# 問 6年間は徒歩通学を

## 答 小学生に更に推奨する



▲徒歩通学による体力強化

問 小学校における、使用  
鉛筆濃度の低学年と高学年  
のデータを示してほしい。

町長 低学年の90%以上  
が2Bを使用し、高学年に  
おいても、HBを使用してい  
るのは12%にすぎない。

問 小学生の筋肉老化が早  
まっている、立ちあがり動  
作としやがみの動作の調査

町長 実施状況はどうか。  
教育長 学校により、学年  
懇談会で、徒歩による登下  
校の働きかけを行っている。

## 町政レポートの内容を問う

問 水道料金引下げは、公  
約の町民税5%減の代替措  
置。根拠を簡潔に示してほ  
しい。

町長 公約の減税は1年間  
だけの約束であった。それ  
よりも大きな効果がある。

問 10月から実施する18歳  
まで医療費無料化を拡大す  
る理由を示してほしい。

町長 職員派遣等の歳出は  
約1264万円。エネルギー計  
画に庁内では、否定的  
な見解はない。事業を引き  
返すつもりはない。

問 歩きたくなる町構想と  
は何か。どのような施策が  
潮流に合致すると考えるか。

町長 健康な暮らしと医  
療・介護費の抑制も同時に  
図ることを目的としている。

町長 公約だから実施す  
る。しかし、国からの補助  
金が、26年度230万円減  
額。18歳まで拡大すると、  
減額はさらに増加する。

一般質問



さ とう たか ひさ  
佐藤 貴久



おかざき 隆

一般質問

### 問 今後の公共施設の適正な管理を

### 答 財政規律を優先し進める

昭和39年から平成3年頃までのわが町の公共施設(学校・体育館・公民館・公園・町営住宅・集会所等)は建設費だけで約70億円をかけて30以上のハコモノが整備された。現在その公共施設のほとんどが大規模改修・更新の時期にきている。中には耐用年数を待たずに、待たなしの対応が迫られているものもあり、役場を挙げて「公共施設等総合管理計画」を策定中である。今こそ財政面でもコンパクトな町の特徴を活かし、長期的な視点で施設の更新や横断的な統合が必要であると考える。

20年前から生産年齢人口はすでに減少に転じていた。国の大きな瑕疵は長期にわたる出生率の低下から目を背け、急激な長寿化により人口の維持が続いたこととで施策を打たなかったことにより今の超少子高齢化社会になったと思うが町長の見解は。  
町長 晩婚化が進む中、問題の解決は働き方にあると考える。積極的に解決する施策が打てるよう強く意見を国にも述べていく。

町には絶えず50億円程度の借金があり増えはしていない。貯金はここ数年で13億円増え19億円ある。町長の公約をすべて叶えるに余力があるか。  
町長 職員にも、全町民にも町の財政状況を知っていただき、財政規律を優先しながらできる限り町民の希望に応えられるような町政を目指し慎重に進めていきたい。



▲老朽化対策の必要な中央公民館

### 問 川根の民有地(農地)を含めた計画を求める

### 答 町と地権者で協議中

平成26年度に川根工業団地線とこれに関連する上下水道の社会資本整備を完了し町ホームページ「川根工業団地のご案内」の充実などPRの向上に取り組んできた。企業の誘致を含めた町有地の売買(分譲)は現在どのような進展があるのか、また町有地に隣接している農地(民有地)についてはどうか。

現在の町有地の売買(分譲)及び企業誘致の取組の状況はどうか。  
町長 現在4社から話が来ている。今後、現地の調査や詳細の調整が必要になるが町としても丁寧に進める。

町で制定した企業立地推進条例や復興特区法による企業立地や業務拡大の支援の状況はどうか。  
町長 指定企業数(町条例3社・復興特区2社・重複)となっている。雇用促進奨励金について25、26年度中に3社9名の町民雇用を対象に165万円を交付した。新設した工場等、償却資産に課税される固定資産税、都市計画税に対する「企業立地推進奨励金」は3社に対し1090万8000円を交付した。

川根の町有地(元味噌醤油組合)とアイリスさん、日本梱包さんに囲まれている農地(民有地)を含めた

りある貯金だが、優先順位を熟慮して真に町民に必要なものから手を付けるべき。将来にツケを先延ばしではなく、今の判断が数年後に大きなツケを残すこととなるので慎重に進めるべきであるか。  
町長 農地(民有地)は地権者44名で60筆、32000㎡と把握している。内部の進入困難な農地を含め、町でいったん取得し工業用地として造成できないものが所有者と協議中である。

町長 職員にも、全町民にも町の財政状況を知っていただき、財政規律を優先しながらできる限り町民の希望に応えられるような町政を目指し慎重に進めていきたい。

計画を町執行部は考えるべきか。  
町長 農地(民有地)は地権者44名で60筆、32000㎡と把握している。内部の進入困難な農地を含め、町でいったん取得し工業用地として造成できないものが所有者と協議中である。

町長 町有地も現在4社から話が来ている、そのことから整備された土地の方が効果的であると言える。ご指摘の土地も今後取得の可能性を模索する。



▲効率的な土地利用を



松本 和也

一般質問



丸山 かつとし  
まる やま かつ とし

一般質問

### 問 環境調査の結果を公表せよ

答 公表するように検討する

混ぜればごみ、分ければ資源と言われるように分別が求められている。ゴミ処理においても自然環境への配慮や、人体に多大な影響を及ぼすダイオキシン対策などの処理方法が求められている。

問 (仮称) 仙南クリーンセンターの進捗状況と地域への説明状況は。

町長 平成27年8月現在で約20%である。本年8月19日から7日間大気環境調査を実施した。結果は上谷地区に説明する予定である。

問 上谷地区だけではなくホームページ等で町民全体

に公表すべきではないか。町長 公表するように検討したい。

問 リサイクルステーションの回収量の推移と、今後のリサイクルステーションの設置予定はどうか。

町長 排出量は年々伸びており、認知度が上がっていると認識している。町民からの要望や維持管理方法等を考慮しながら検討したい。

問 ゴミ集積所は、臭い、汚いと敬遠されがちだが、適正に運営管理や清掃が行われているか、また指導しているのか。

町長 各行政区へ管理をお

願っており、概ね適正に管理されている。

問 家庭ごみの収集運搬を業者に委託しているが、入札業者の選定に対して、業者の入札資格基準は有るのか。町長 町内に事業所のある、一般廃棄物の収集運搬許可業者を指名している。



▲建設中の(仮称)仙南クリーンセンター

問 入札会場に入札関係者以外入室することがあるのか。町長 通常入札関係者以外、入室することは無いものと思われる。

1 大会が持つ意義は極めて大きいと思っている。中止するのは本当に残念である。

問 25年度が約23万円の赤字、26年度が約100万円の赤字である。町からスポーツ振興アカデミーに50万円予算上されているよう

町長 大変重要な指摘を頂いた。伝統ある大会であり今回は中止となったが、来年は引き続き開催できるようにするため町も幾ばくかの財政負担の検討はやぶさかではないと思っている。

### 問 大河原クロスカントリー大会開催断念の理由は

答 業務多忙のため等



▲伝統あるクロスカントリー大会

問 大会開催断念の経緯は。町長 教育委員会としては開催しないという考えは持っていないが、大河原町スポーツ振興アカデミー及び町体育協会から開催が困難であると報告があり、8月19日の第1回実行委員会において決定された。

問 26年度の赤字額は。生涯学習課長 約78万5千円。

問 決算書を見ると仮設トイレが無料となっている等、実質は約100万円の赤字となるが間違いないか。生涯学習課長 その通り。

問 実行委員会の中には役場の課長も多く入っている

が、クロスカントリー大会予算決算書を見て何か感じることはないか。総務課長 確かに資料(予算決算書)を見るときも重要なことと思う。

問 子どもの体力低下が懸念されている今、このような決定は正に逆行している町、教育委員会としての認識は。町長 断腸の思い。子どもたちはこの日のために練習を重ねており、非常に残念だ。

町長 議員指摘の通り、子どもたちの体力が低下している中で、クロスカントリー

### 非常勤特別職の研修体制の充実を

問 町には50を超える非常勤特別職の方々が積極的に研修に参加できる体制にすべきである。

町長 今後必要な公務研修の確認を行うとともに研修参加に係る旅費等の予算計上を考えていく。

一般質問



須藤 しん  
す どう しん



「平成27年第3回定例会(9月)議案等審議結果」

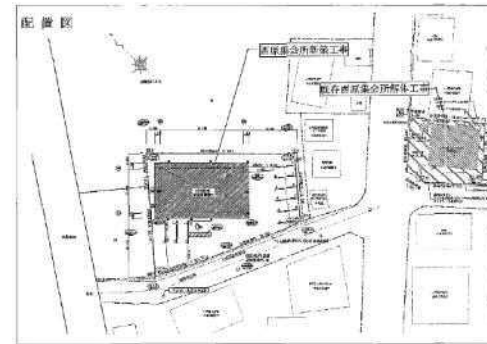
Table with columns: Item Name, Decision Date, Decision Result, and a grid of individual council member voting results (Present, Absent, Opposed, etc.).

「表決の区分」 投:投票 ○:賛成 ×:反対 退:退席 除:除斥 欠:欠席 議:議長なので表決に加わらず

議決責任の明確化

西原集会所整備 工事請負契約締結

他 報告5件、議案10件、認定8件、原案通り可決



▲西原集会所配置図

西原集会所整備について 老朽化が激しかった西原集会所の整備が正式に決定した。西原踏切東側に新たに建設され、駐車場も10台分ほど確保される予定となつている。工事期間は平成28年3月25日まで。
○契約金額 49,788,000円
○契約の相手先 株式会社 柗建設
○工事内容 西原集会所の新築工事 木造平屋建て 延床面積186.73㎡ (約220坪)

9月会議

空き家等の適正管理に関する条例の制定

昨年11月に「空き家対策に関する特別措置法(空き家対策法)」が成立したことを受け、当町においてもこれに準じた条例を制定。空き家等対策計画の作成、対策協議会の設置、代執行、緊急安全措置や税制上の措置等が盛り込まれている。施行日は平成27年10月1日から。

大河原町個人情報保護条例の一部改正

国会において2013年5月「共通番号(マイナンバー)制度」を導入するための法律が成立し、2016年1月からスタートすることを受けた、一部改正。

【反対討論】 万波 孝子
マイナンバーは国民一人ひとりに生涯不変の番号を付け、ひとたび流出したり

【反対討論】

万波 孝子
この議案もマイナンバー法施行に伴う改正である。マイナンバーの危険性についてはすでに指摘したとおりである。加えて新たに通知カードの再交付手数料1枚につき500円の負担と個人番号カードの再交付手数料1枚につき800円(住基カードは交付又は再交付手数料1件につき500円)として300円の負担増とするものである。町民の利益を守るために、この議案も認めることはできない。

政治倫理調査会審査結果

平成27年6月、2名の議員より「大河原町議会政治倫理条例」に基づく審査請求が提出され、同条例の規定により審査会を設置し、一議会並びに議員の品位及び名誉を損なう行為を慎重に審査を行った。

○審査結果

- ①事実関係については既に半年以上が経過しており、関係者も含め記憶によるところが大きく、出入口付近での対応があったこと以外、特定は難しい。
②町民からの信託を受けた全体の奉仕者として、配慮が欠けていたところがあつたと判断する。
③入札は適正に執行されていた。

※付帯事項

疑いが持たれたことについては真摯に受け止め、議長による「注意」を求める。議会議員は町民の代表者として、より高い倫理基準と公平性が課せられている。我々議員は倫理のより一層の向上に努め、町民の負託に応えていくためにもより慎重な行動が望まれるものである。

○審査請求内容
平成27年1月に行われた入札会場において、既に数社の入札関係者が臨席していたにも関わらず、被請求議員が入札執行10分前まで在室していたとの告発があつた。このことは入札における議員の影響力の行使を想起させ得るもので、議員の倫理性に疑問を抱かざるを得ない。

○審査の経過

5回の審査会を開催し、

一般会計 主な補正予算

Table of budget items and amounts, categorized into Income (収入) and Expenditure (支出).

# その後どうなったあの提言

議員が行う提言は、町政にどのように反映されているのでしょうか。これまでの質問の中から、その後の経過について追跡レポートを実施してみました。

## 学校保健室へエアコン設置を



▲大中保健室に設置されたエアコン

### 提言

学校施設にエアコンの設置をすべき。特に保健室は夏の暑さ対策もあり早急な対応を求める。

平成26年  
9月

平成27年  
8月

### 追跡結果

## 一部解決

大中、金中の保健室に27年8月エアコンが設置された。しかし、町内3つの小学校の保健室、さらには図書室等への設置に向けた提言も議員から出ている。

## 総合体育館の管理運営の改善を



▲総合体育館

### 提言

指定管理者による公共施設の運営は制度上、議会、住民からのチェックが働きにくい。町民から苦情を多く聴く。住民本位のあるべき姿が望まれるので改善すべき。

平成22年  
9月

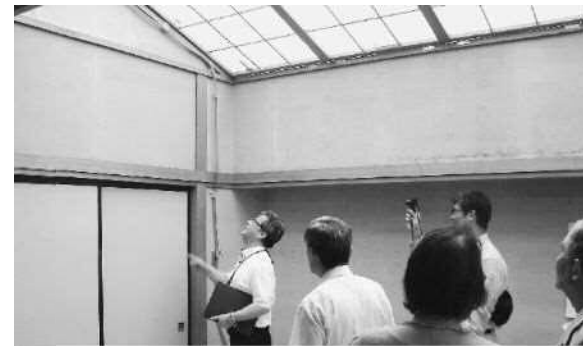
平成27年

### 追跡結果

## 未解決

今年も委託料が含まれているにも関わらず、伝統あるクロスカントリー大会が中止となり、一般質問でも議員の指摘を受けた。更なる組織改革が進むよう議会としても提言していく。

# 委員会調査 町への提言



▲老朽化が著しい公民館

### 総務文教常任委員会

#### 中央公民館の現状と課題について

中央公民館は開館以来35年経過しており、老朽化が進み修繕費等の維持管理費は年々増大している。老朽度調査の結果、20年の延命には約2億円の費用が掛かる。また利用者は高齢者が多いため、今後エレベーターの設置は必要不可欠と思われる。いきいきプラザの影響による利用者減は一時的なものであり、今は公民館に戻ってきている。

第5次長期総合計画の中に建替えの計画はあるが、優先順位は低く具体的な協議はされていないようだが、老朽化の現状を見て改めて建て替えの必要性を感じた。老朽化の現状を精査し、安心・安全面からも早急に対策を講じるべき。

#### 大河原中学校グラウンドの現状と課題について

大河原中学校グラウンドは降雨による水たまりや砂塵が舞いやすい土壌となっている。一向に改善されず悪環境を繰り返してきたが、現在メッシュによる土質検査が行われている。

20〜30年に1度は土の総入れ替えが理想と言われている。土質調査の結果を見ながら、理想に向かって最大限の努力を求めている。今年には健康まつりも開催されるグラウンドであることから、財政難は理由にならない。早急の改善策を望む。ソフトボールのバックネットは低いままで、未だ改善されていない。地域住民の安全確保のために、早急の改善を望む。

### 産業建設常任委員会

#### 駅前広場、駐車・駐輪場、駅連絡通路の維持管理と現状について

駅前広場は平成4年に整備が完了。シルバー人材センターに業務委託し、清掃や草花の管理とともに駅前駐輪場駐車場及自由通路の維持管理を行っている。噴水を常時動かしておくこと、また、貴重な樹木（マロニエ）をしつかり維持管理すべきである。

駅前駐輪場は駅西、駅東どちらも老朽化が進んでおり、修繕費用が増加している。自由通路は完成から30年経過し、内壁や照明施設の修繕等、通路の雨漏りやトイレの不具合等がたびたび発生しており、修繕費用が年々増加している。今後いつそう老朽化が進むことを考えると、事故防止のため内壁だけではなく外壁や鉄骨においても定期的な点検が必要である。



▲点検が必要な駅自由通路

#### 堤地区梅団地の現状について

組合員数が年々減少しており、後継者不足も深刻な問題である。今後、梅の特産化、ブランド化、梅まつりの誘客、6次産業化等、町も予算を確保する等、取り組んでいく必要がある。



▲梅による更なる地域おこしが必要

# 議会報告会を開催します



15人の議員が3班に分かれて、6会場で開催します。

- 11月20日(金)《尾形丁集会所・西地区交流センター・新田町生活センター》
  - 11月21日(土)《中町集会所・二本松集会所・金ヶ瀬公民館》
- ※開催時間は20日(金)は午後6時から、21日(土)は午後3時からとなります。

みなさんの声を聞かせてください。



12月議会のお知らせ  
 議会を傍聴しませんか  
 招集日 12月9日(水)・再開日 12月15日(火)  
 詳細は議会事務局まで ☎53-2800

## こんな町に住みたいな



南小学校  
中沢 敢太

ぼくが住みたい町は、人と犬がいつしよにくらしやすい町です。

僕の家では捨て犬を保護する団体から犬をもらいました。とてもかわいくて朝夕の散歩をかかしません。夕方の散歩は暗くとても危ないです。反射材を着けることも必要ですが、街灯も増やしてほしいです。

犬の散歩をしているといろんな人からあいさつや話かけられたりして、うれしい気持ちになります。犬を飼っている人も飼っていない人も交流できるイベントや捨て犬の里親探しのイベントがあるといいです。

大河原町が動物にも優しい町になってほしいです。



南小学校  
佐藤 静香

私は、大河原町がとても大好きです。町の人たちは親切で、桜もきれいで良いところです。

でも、この町をもっと多くの人に知ってもらうためには、食べ物などの町の名物品や特産品をもっと増やしたり、いろんなカタチでアピールできればいいと思います。

そしてもう一つです。それは、若者が楽しめる所を作ることです。とくに震さいの前にあつた映画館が復活すればいいと思います。

私は将来この町にずっと住みたいと思います。

## 今回の表紙は



10月12日、雲一つない秋晴れの下、町民が一堂に会して「おおがわら町民学園健康まつり」が盛大に開催された。初めてさくらつきー体操がお披露目され多くの子どもたちに喜ばれた。



## 編集発行責任者

議長 秋山 昇

副議長 岡崎 隆

委員 須藤 慎

委員 万波 孝子

委員 柘 和也

委員 丸山 勝利

委員 佐久間 克明